

令和4年度6月補正予算 主要事業

■官民挙げてのカーボンニュートラル（いしかわカーボンニュートラル推進元年）への対応

新	県民一丸となった取り組みに向けた「いしかわカーボンニュートラル推進会議（仮称）」の設立	1,000千円
新	「いしかわゼロカーボンの日（仮称）」の制定（10月10日） 公共施設・事業者等へのライトダウン呼び掛け、ECOアプリのリニューアル、 県内トップスポーツチームと連携した普及啓発など	12,000千円
新	自家用車保有台数が多い本県の特性を踏まえた電気自動車等の普及促進 電気自動車、プラグインハイブリッド車、燃料電池自動車の購入に対する支援、 電気自動車を災害時の非常用電源として活用できる設備の県有施設への設置	75,000千円
新	事業者の脱炭素化の推進 省エネ活動の実践に向けた専門家派遣、優良取組事例集の作成、 業界団体が実施する先導的な取り組みに対する支援	5,500千円
	県庁における温室効果ガス排出削減の加速 太陽光発電設備の設置（ 新 設置可能性調査、直江庁舎・能美警察署の実施設計）、 照明のLED化（ 新 県庁舎など5施設の実施設計）、 公用車への環境配慮車の導入（知事車・議長車を含む42台を更新）	154,000千円
新	金沢港・七尾港におけるカーボンニュートラルポートの形成 脱炭素化を検討する協議会の設置、形成に向けた計画の策定	20,000千円
新	春蘭の里における「ゼロカーボンビレッジ」の実証 水素を活用したエネルギーの地産地消、県内企業の研究開発の促進	120,000千円
新	J-クレジット制度を活用した森林整備の促進 県営林を対象とした二酸化炭素吸収量の国認証取得	2,000千円